

『2024年 出題基準別 助産師国家試験問題』

正誤表

第39版第1刷

下記の内容に誤りがありました。謹んで訂正し、お詫び申し上げます。

頁数 問題番号	誤	正
p.24 問題 55	次の文を読み〔問題 55〕に答えよ。 （前略）Aさんの意識は清明で、バイタルサインは、体温 37.3℃、呼吸数 16/分、整、血圧 158/96mmHg、経皮的動脈血酸素飽和度〈SpO2〉95%（room air）である。	次の文を読み〔問題 55〕に答えよ。 （前略）Aさんの意識は清明で、バイタルサインは、体温 37.3℃、呼吸数 16/分、 脈拍 72/分 、整、血圧 158/96mmHg、経皮的動脈血酸素飽和度〈SpO2〉95%（room air）である。
p.56 問題 7	3. 羊水量は妊娠 34 週頃まで週数とともに増加し、その後は減少を認める。量としては妊娠 10 週で約 30mL、妊娠 16 週までに約 200mL、妊娠中期には約 800mL、妊娠 34 週頃には約 1,000mL 程度と考えられている。	3. 羊水量は妊娠 中期 まで週数とともに増加し、 妊娠後期までその量は維持され、以降減少 を認める。量としては妊娠 10 週で約 30mL、妊娠 16 週までに約 200mL、 妊娠中期以降は約 700～800mL 程度 と考えられている。
p.59 問題 17	4. Erd〈エルブ〉麻痺は、	4. Erb 〈エルブ〉麻痺は、
p.60 問題 22	2. 肝臓は中腸末端における内胚葉性上皮芽として出現 5.（前略）膀胱は中腸から分化	2. 肝臓は 前腸 末端における内胚葉性上皮芽として出現 5.（前略）膀胱は 後腸 から分化
p.61 問題 24	Aちゃんのカウプ指数は 17.4 で正常値（16～18）である。	Aちゃんのカウプ指数は 17.4 で正常 域 （16～18）の 範囲内 である。
p.66 問題 41	1.（前略）本事例は $SI = 120 \div 70 \div 1.52$ である。	4.（前略）本事例は $SI = 120 \div 79 \div 1.52$ である。

頁数 問題番号	誤	正																																
p.66 問題 42	会陰縫合部の疼痛は、創部そのものと、血種形成などの	会陰縫合部の疼痛は、創部そのものと、 血腫 形成などの																																
p.82 問題 17	<p>表 日本人の食事摂取基準（2020年版）（厚生労働省）</p> <p>1. エネルギーの食事摂取基準：推定エネルギー必要量（kcal/日）</p> <table border="1" data-bbox="367 424 1111 667"> <thead> <tr> <th data-bbox="367 424 667 475">性別</th> <th colspan="3" data-bbox="667 424 1111 475">女性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="367 520 667 571">妊婦（付加量）*2 初期</td> <td data-bbox="667 520 810 571">(+5)</td> <td data-bbox="810 520 954 571">(+5)</td> <td data-bbox="954 520 1111 571">(+5)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="367 571 667 622">中期</td> <td data-bbox="667 571 810 622">(+250)</td> <td data-bbox="810 571 954 622">(+250)</td> <td data-bbox="954 571 1111 622">(+250)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="367 622 667 667">後期</td> <td data-bbox="667 622 810 667">(+450)</td> <td data-bbox="810 622 954 667">(+450)</td> <td data-bbox="954 622 1111 667">(+450)</td> </tr> </tbody> </table>	性別	女性			妊婦（付加量）*2 初期	(+5)	(+5)	(+5)	中期	(+250)	(+250)	(+250)	後期	(+450)	(+450)	(+450)	<table border="1" data-bbox="1263 424 2007 667"> <thead> <tr> <th data-bbox="1263 424 1563 475">性別</th> <th colspan="3" data-bbox="1563 424 2007 475">女性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1263 520 1563 571">妊婦（付加量）*2 初期</td> <td data-bbox="1563 520 1706 571">(+50)</td> <td data-bbox="1706 520 1850 571">(+50)</td> <td data-bbox="1850 520 2007 571">(+50)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1263 571 1563 622">中期</td> <td data-bbox="1563 571 1706 622">(+250)</td> <td data-bbox="1706 571 1850 622">(+250)</td> <td data-bbox="1850 571 2007 622">(+250)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1263 622 1563 667">後期</td> <td data-bbox="1563 622 1706 667">(+450)</td> <td data-bbox="1706 622 1850 667">(+450)</td> <td data-bbox="1850 622 2007 667">(+450)</td> </tr> </tbody> </table>	性別	女性			妊婦（付加量）*2 初期	(+50)	(+50)	(+50)	中期	(+250)	(+250)	(+250)	後期	(+450)	(+450)	(+450)
性別	女性																																	
妊婦（付加量）*2 初期	(+5)	(+5)	(+5)																															
中期	(+250)	(+250)	(+250)																															
後期	(+450)	(+450)	(+450)																															
性別	女性																																	
妊婦（付加量）*2 初期	(+50)	(+50)	(+50)																															
中期	(+250)	(+250)	(+250)																															
後期	(+450)	(+450)	(+450)																															
p.145 問題 33 (2023.9.8 追記)	<p>解説 4.</p> <p>（前略）先天性サイトメガロウイルス（CMV）感染症で水痘症を起すことがある。</p>	<p>解説 4.</p> <p>（前略）先天性サイトメガロウイルス（CMV）感染症で水頭症を起すことがある。</p>																																
p.152 問題 47	（前略）分娩所要時間は 15 時間で、総出血量は 420mL であった。	（前略）分娩所要時間は 15 時間で、総出血 量 は 420mL であった。																																
p.174 問題 86 (2024.1.25 追記)	<p>解説 3.</p> <p>静脈血栓塞栓症の予防には予防的抗凝固療法を行うため、凝固機能検査が優先される。凝固機能検査では、血栓形成や線溶反応を反映している FDP（フィブリノゲン・フィブリン分解産物）や D-ダイマー（フィブリン分解産物）などが上昇する。</p> <p>解説 5.</p> <p>造影 CT 検査は、肺血栓塞栓症の場合に行われることが多い。肺動脈造影時には肺動脈カテーテルによる血栓除去も可能である。また、血流シンチによる閉塞部位の同定も行われる。</p> <p>厚生労働省の正答は 5. となっている。下肢の静脈血栓塞栓症の診断を行</p>	<p>解説 3.</p> <p>静脈血栓塞栓症の予防には抗凝固療法を行う。未分画ヘパリンなどの使用時には凝固機能検査の活性化部分トロンボプラスチン（APTT）が延長するように投与量を決定する。本事例では抗凝固療法を行っておらず、この時点での凝固機能検査は不要である。</p> <p>解説 5.</p> <p>造影 CT 検査は肺血栓塞栓症を疑う場合に行われる。下肢の深部静脈血栓症を疑う場合の緊急検査の第一選択は超音波検査であるが、造影 CT 検査では、下肢の血栓の描出が可能である。この事例では肺血栓塞栓症を疑う症状や所見はないが、肺動脈の血栓の有無も診断できるため、5つの選択</p>																																

	<p>う場合には下肢静脈エコーを行うことが多く、造影 CT を優先的に行うことは少ない。一方、凝固機能検査、特に D ダイマー値測定は画像検査をするかどうかの判断に用いるため、優先度は高いと考えられる。</p> <p>解答</p> <p>3 (厚生労働省発表の正答は 5)</p>	<p>肢の中では優先度が最も高い。</p> <p>解答</p> <p>5</p>
p.257 問題 33	<p>解説</p> <p>妊娠高血圧症候群等に関わる医療費助成（療養援護費の助成）とは、妊娠高血圧症候群及び関連疾患、糖尿病、産科出血、心疾患、貧血を有する人を対象に、入院治療にかかる医療費のうち、保険適用後にかかる自己負担分が助成される制度で、①前年の所得税額が 3 万円以下の世帯に属する場合、② ①以外で入院見込み期間が 26 日以上の場合に受けられる。</p> <p>(* 上記①②は、東京都保健局等の設定基準です。助成のための設定基準は地方自治体によって異なります)</p>	<p>解説</p> <p>妊娠高血圧症候群等に関わる医療費助成とは、妊娠高血圧症候群及び関連疾患、糖尿病、産科出血、心疾患、貧血を有する方を対象に、入院治療にかかる医療費のうち、保険適用後にかかる自己負担分が助成される制度である。ただし、この医療費助成が受けられる世帯は、前年の所得税額が一定以下の世帯に限定されている。その他、市町村が独自に支給基準を設けている場合もある。</p>
p.291 問題 8 (2024.2.5 追記)	<p>図 新生児の蘇生法 (NCPR) アルゴリズム</p> <p>(「心拍数確認」で“60/分未満”の場合)</p> <p>人工呼吸 (+ 酵素) と胸骨圧迫 (1 : 3) (c)</p>	<p>図 新生児の蘇生法 (NCPR) アルゴリズム</p> <p>人工呼吸 (+ 酸素) と胸骨圧迫 (1 : 3) (c)</p>
p.316 問題 9 (2024.1.30 追記)	<p>解説 4.</p> <p>酸化マグネシウムは子癇発作に対しては有効だが、</p>	<p>解説 4.</p> <p>硫酸マグネシウムは子癇発作に対しては有効だが、</p>

以上